

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和02年01月28日						
計画の名称	いつまでも快適な下水道 大阪狭山市（その3）（防災・安全）																					
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当									
交付対象	大阪狭山市																					
計画の目標	災害に強い、安全で快適な暮らしのあるまちを創造する。																					
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		1,375		A	1,375		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2年度当初	R4年度末	R6年度末
1	本整備計画期間内におけるストックマネジメント計画で改築が必要な管渠改築率を0%（R2年度当初）から100%（R6年度末）に向上させる。			
	本整備計画期間内におけるストックマネジメント計画で改築が必要な管渠改築率	0%	50%	100%
	改築した管渠延長（m） / 改築が必要な管渠延長（1,000m）			
2	本整備計画期間内における下水道総合地震対策計画の対象施設の耐震化率を0%（R2年度当初）から100%（R6年度末）に向上させる。			
	本整備計画期間内における下水道総合地震対策計画で耐震化が必要な人孔の耐震化率	0%	60%	100%
	耐震化した人孔基数（基） / 耐震化が必要な人孔基数（53基）			
3	本整備計画期間内における浸水対策事業で整備が必要な管渠整備率を62%（R2年度当初）から100%（R3年度末）に向上させる。			
	本整備計画期間内における浸水対策事業で整備が必要な管渠整備率	62%	100%	100%
	整備した管渠延長（m） / 整備が必要な管渠延長（323m）			
4	本整備計画期間内における管渠長寿命化計画で改築が必要な管渠改築率を75%（R2年度当初）から100%（R2年度末）に向上させる。			
	本整備計画期間内における管渠長寿命化計画で改築が必要な管渠改築率	75%	100%	100%
	改築した管渠延長（m） / 改築が必要な管渠延長（1,370m）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

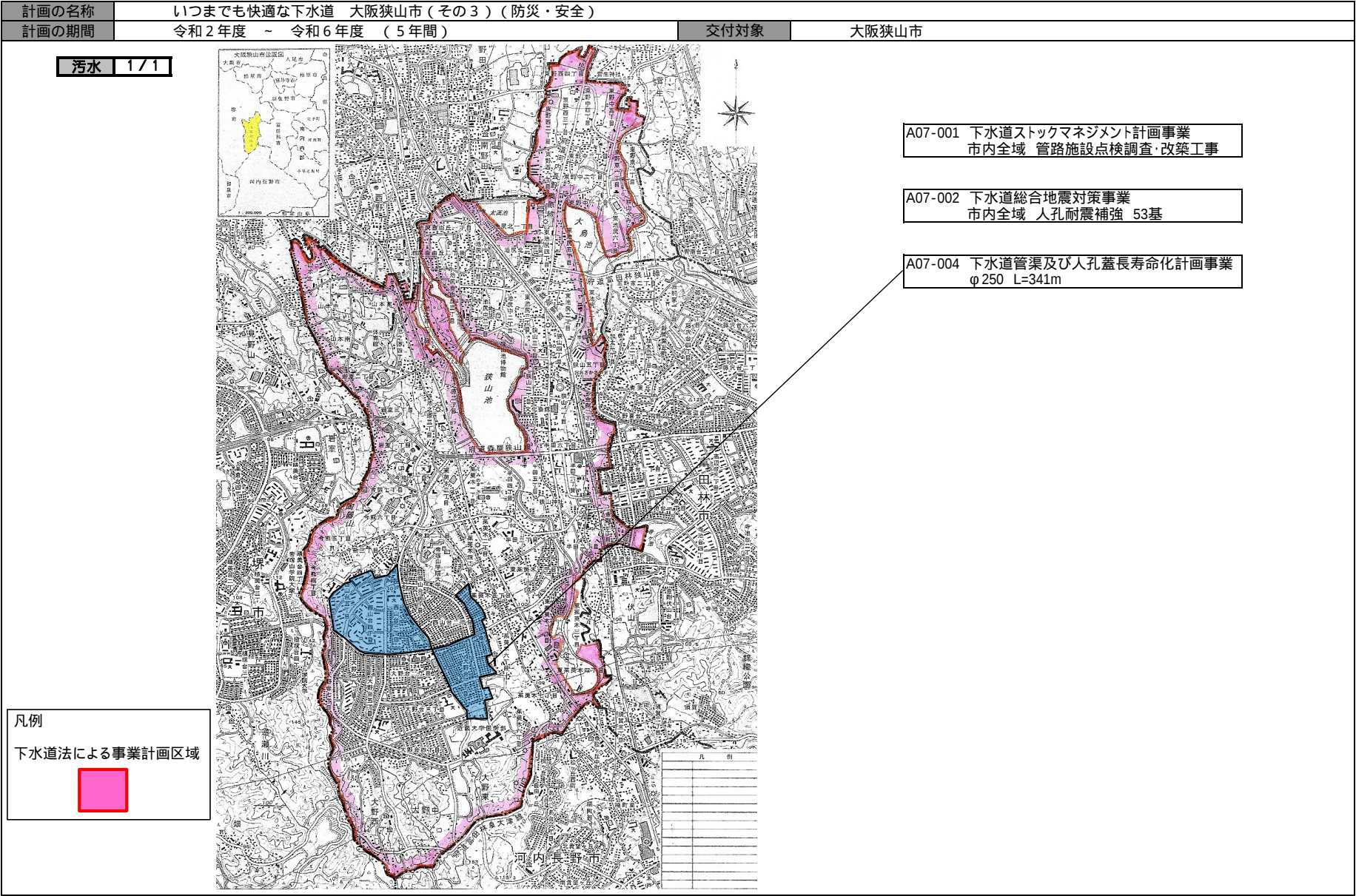
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大阪狭山 市	直接	大阪狭山市 長	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント計画事業	管路施設点検調査・改築工事 実施設計・改築工事	大阪狭山市	■	■	■	■	■	581	-	策定済
		下水道ストックマネジメント計画 種別1は外に管渠（雨水）を含む。																	
	A07-002	下水道	一般	大阪狭山 市	直接	大阪狭山市 長	管渠（ 汚水）	改築	下水道総合地震対策計画 事業	人孔耐震補強 53基	大阪狭山市	■	■	■	■	■	205	-	策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	大阪狭山 市	直接	大阪狭山市 長	管渠（ 雨水）	新設	西除川第二排水区浸水対 策事業	管渠新設（φ400～500） L= 123m 雨水調整池 1箇所	大阪狭山市	■	■				569	-	-
		種別1は外にポンプ場を含む。																	
	A07-004	下水道	一般	大阪狭山 市	直接	大阪狭山市 長	管渠（ 汚水）	改築	下水道管渠及び人孔蓋長 寿命化計画事業	管渠改築（φ250） L=341m	大阪狭山市	■					20	-	策定済
下水道長寿命化計画																			
										小計						1,375			
										合計						1,375			

交付金の執行状況

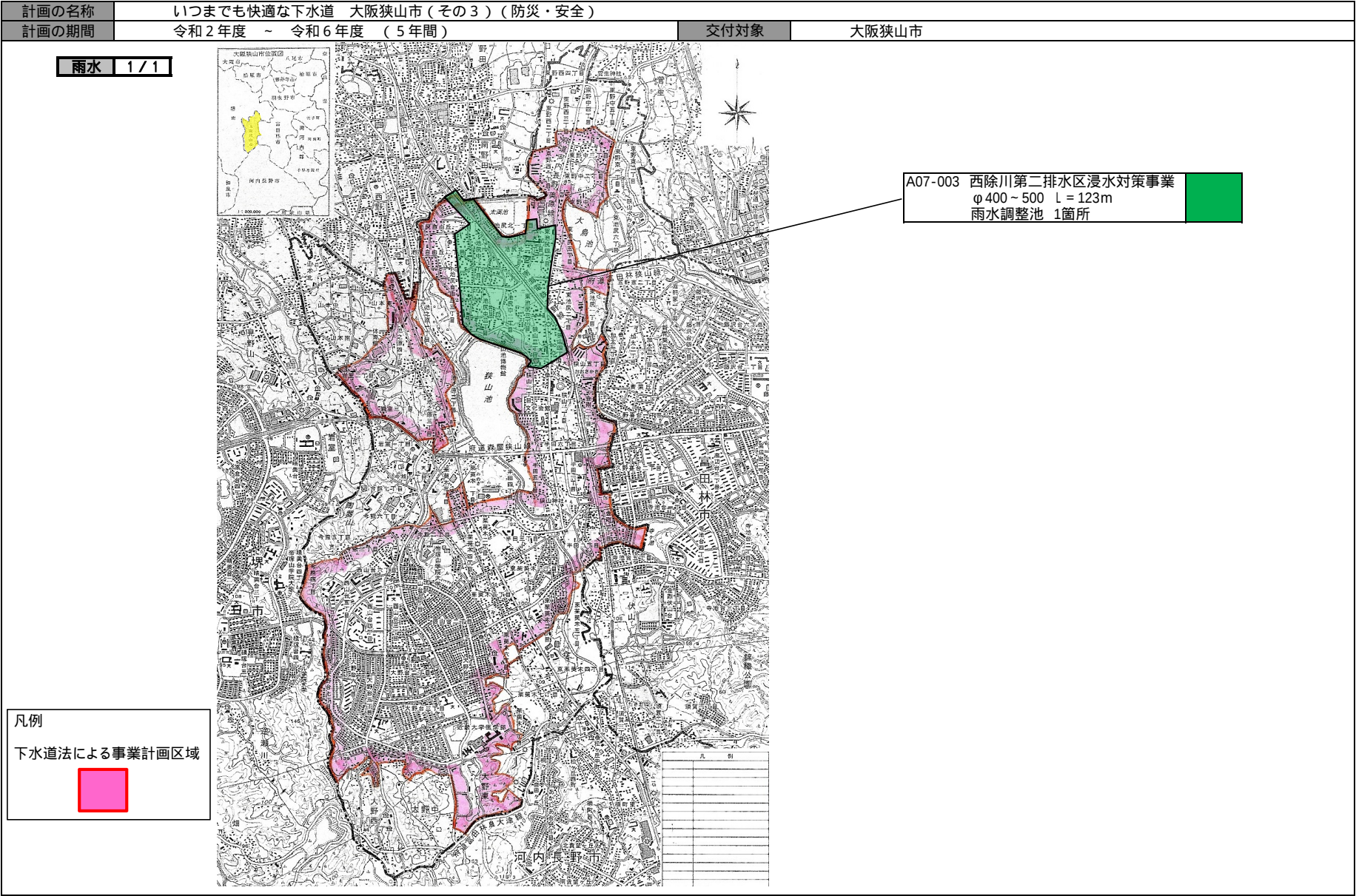
(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	136				
計画別流用増 減額 (b)	10				
交付額 (c=a+b)	146				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	146				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式 3) (参考図面)



(参考様式 3) (参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： いつまでも快適な下水道 大阪狭山市（その３）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I．目標の妥当性 下水道整備の目標が事業計画方針と適合している。	○
I．目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I．目標の妥当性 地域の特性を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
I．目標の妥当性 整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II．計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II．計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II．計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III．計画の実現可能性 下水道整備に向けた機運がある。	○
III．計画の実現可能性 継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
III．計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III．計画の実現可能性 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○